

PROGRAM
ALL A. Piazzolla

リベルタンゴ

ブエノスアイレスの冬

天使の死

五重奏のためのコンチェルト

ほか

三浦一馬五重奏団
情熱のタンゴ・
オール・ピアソラ

Miura
Kazuma
Quinteto

2025/3/27 木 開演 15:00
(開場 14:15)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

兵庫県西宮市高松町2-22

全席指定

4,500円(消費税込)

芸術文化センター会員先行予約

2024/11/16 土
10:00~

一般発売日

2024/11/30 土

- ・芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255(10:00~17:00 月曜日・祝日の場合は翌日)
<https://www.gcenter-hyogo.jp/>
- ・芸術文化センター2階総合カウンター(12/1(日)より残席がある場合のみ)
- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:282-015]
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:52891] | 店頭販売:ローソン、ミニストップ
- ・CNプレイガイド 0570-08-9999(10:00~18:00オペレーター対応) <http://cncn.jp/kazumamiura/> ※ファミリーマート店内マルチコピー機
- ・イープラス <https://eplus.jp/kazuma-q/>



お問い合わせ: キョードーインフォメーション 0570-200-888(11:00~18:00日・祝休) ※最前列はXA列です。



主催

イープラス/合同会社 Moon
兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

制作協力

株式会社キョードー大阪

※ 未就学児のご入場はご遠慮ください。
※ やむを得ない事情により、出演者・曲目等が
変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
※ 本公演では音響機材(PA)を使用します。

三浦一馬 | バンドネオン

Kazuma Miura, Bandoneon



10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2014年度出光音楽賞を受賞。2017年自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。2018年には、CD「Libertango」のリリース記念を兼ねた全国11か所を回るキント・ツアーを成功に導く。2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

石田泰尚 | ヴァイオリン

Yasunao Ishida, Violin



神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。2014年自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」を結成。NHKでも取り上げられその熱いステージの模様は大きな反響を呼んだ。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。

アクセス



© 阪急西宮北口駅南改札口
© JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

情熱のタンゴ・オール・ピアソラ

三浦一馬五重奏団

Miura Kazuma Quinteto

三浦馬五重奏団(キント) キント(五重奏団)は、バンドネオン奏者で作曲家のアストルピアソラが生涯にわたって探求したバンド編成。

タンゴ界の歴史を変えたレジェンド、アストル・ピアソラ。ピアソラを継ぐ、三浦一馬が牽引する五重奏団(キント)、待望のオール・ピアソラ・プログラムが実現です。タンゴ界の若きスター・三浦一馬と、神奈川フィルのソロ・コンサートマスターを務めながらソリストとしても活躍する石田泰尚ら現代音楽界を代表するアーティストたちとで編成され、全国を席巻する話題のキント。タンゴ・ファンだけでなくありとあらゆる音楽愛好家を熱狂させるその熱きステージは、当然ピアソラとの相性も抜群です。切れ味するどいリズム、情熱と哀愁溢れるパッションに、丁々発止のアンサンブル! 熱狂のタンゴ、お楽しみ!

高橋洋太 | コントラバス

Yota Takahashi, Contrabass



1982年青森市生まれ。青森山田高校卒業。桐朋学園大学、同研究科修了と同時に2006年、東京都交響楽団に入団。コントラバスを池松宏、山本修、中田延亮、D・マクティア、E・ヴァイセンシュタイナー、トリノヴィツキの各氏に師事。オーケストラ、室内楽を西田直文、加藤知子に師事。2005年、青森市民文化顕彰受賞。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトに参加。2007年、東京・青森にてデビューリサイタルを開催し絶賛を博す。これまでにアフィニス夏の音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、東京・春・音楽祭—東京のオペラの森に参加する。現在、東京都交響楽団コントラバス奏者として活動する他、桐朋学園大学特別招聘講師、オーケストラMAP'Sメンバー。ソリストとしても各地でリサイタル、デュオの演奏会などを開催するなど、ソロ、室内楽と幅広く活躍している。

山田武彦 | ピアノ

Takehiko Yamada, Piano



東京藝術大学大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(ブルミエ・プリ)を得て卒業。フランスの演奏団体である2e2m、L'itinaire、Triton2等でソリストとして演奏し、現代音楽の紹介を務める。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2017年より浅草オペラ100周年記念企画「ああ夢の街浅草」にて音楽監督を務め、全曲の作・編曲を担当、浅草「東洋館」他にて上演を行う。

大坪純平 | ギター

Junpei Ohtsubo, Guitar



エリザベト音楽大学卒業。これまでにギターを長野文憲、徳武正和、佐藤紀雄の各氏に師事。第34回日本ギターコンクール最高位のほか、数々のコンクールにて上位入賞。新しい音楽を軸にクラシックギターからエレキギター、自作曲など様々なフィールドでの活動を行う「変弦自在」のギタリスト。新作初演や委嘱作品も多数。2020年、299MUSICレーベルより自身で数多く初演してきた作曲家久留智之のギター作品集「ORGANIC MOTIONS ~久留智之ギター作品集~」(NIKU-9027)をリリース。アポヤン道ギターフェスティバルアートディレクター。